

授業シラバス

コース名 シューメーカーマスターコース

科目名	メイキング基礎実習Ⅲ			授業のねらい 2年間で学習してきた基礎技術から一歩高いレベルでの技術習得を目指す。制作するだけでなく、靴を履く、歩くということに対するより良い履き心地を実現する為の制作方法を学ぶ。
担当教員	紀井			
対象学年	3年			
必修選択の別	必修			
授業時数	96時間	単位数	3単位	到達目標 ボロネーゼ、ストローベルなど履き心地を意識した技術を学び、スニーカーやスポーツシューズ、カジュアルに渡るまで、現代社会が求める形を自身の力で具現化し完成させることを目標とする。
開講期間	2023.4.1～2024.3			
授業形態	実習			
備考	実務経験有＝紀井(シューズ企画開発)			
授業の計画展開	メイキング基礎実習Ⅲ-1(ランニングシューズアッパー制作) 内容 スポーツシューズの構造について学ぶ ストローベル製法の構造と特徴を知る メイキング基礎実習Ⅲ-2(コンフォートシューズアッパー制作) 内容 ボロネーゼ製法の構造と特徴を知る 甲ゴムの使用について学ぶ メイキング基礎実習Ⅲ-3(エクストラパターン制作) 内容 様々な応用パターン展開力を養う			
履修上の注意事項	1年次からの基礎技術を押さえながら、応用技術に展開させていくことが大事である			
評価方法	各実習における実制作した靴のクオリティによる評価 *『授業の計画展開』にある課題毎に成績評価します			
テキスト	オリジナルテキスト【BASIC KNOWLEDGE OF SHOES & BAGS】、学内作成の課題要項を使用			
参考文献	なし			

授業シラバス

コース名 シューメーカーマスターコース

科目名	メイキング造形実習Ⅲ			授業のねらい 企業や社会、業界が持つマーケットに対して、様々なアプローチからリサーチを行い、ターゲットやニーズに向けた新しいアイデアを発信提案する。自己の世界観とセンスを現代社会にリンクさせ、現代的で実践的なシューズ開発を行う。
担当教員	紀井、永尾、安井			
対象学年	3年			
必修選択の別	必修			
授業時数	480時間	単位数	15単位	到達目標
開講期間	2023.4.1～2024.3			課題に対し各自でテーマとコンセプトを立案し、リサーチ対象を深掘りし問題提起から解決案を導き出す。明確なコンセプトからデザイン展開し、2年間で学習してきた技術を用いて作品を完成させることを目標とする。
授業形態	実習			
備考	実務経験有＝紀井(シューズ企画開発)、安井(シューズ企画デザイン)			
授業の計画展開	メイキング造形実習Ⅲ-1(マーケティング、ブランディングリサーチから生まれる靴制作1)			
	内容	企業連携プログラム 企業の持つマーケットに対してリサーチから現代的で新たなアイデアを提案する		
	メイキング造形実習Ⅲ-2(マーケットリサーチから生まれる靴制作)			
	内容	卒制に向け各自マーケットを意識したオリジナルシューズの制作		
履修上の注意事項	各実習テーマにおけるリサーチ項目を明確にし、リサーチの深掘りをするのが大事である			
評価方法	1. 各実習における実制作した作品のクオリティによる評価 2. 各実習における作品のプレゼンテーション内容による評価 *『授業の計画展開』にある課題毎に成績評価します			
テキスト	オリジナルテキスト【BASIC KNOWLEDGE OF SHOES & BAGS】、学内作成の課題要項を使用			
参考文献	なし			

授業シラバス

コース名 シューメーカーマスターコース

科目名	デザイン基礎実習Ⅲ			授業のねらい ブランド企画からマーケットリサーチ、トレンドリサーチなど、業界におけるシューズデザイナー／プランナー／クリエイターに必要なリサーチ業務、デザイン展開を学ぶ。
担当教員	永尾			
対象学年	3年			
必修選択の別	必修			
授業時数	128時間	単位数	4単位	到達目標 各学生が自身のブランド立案からデザイン画によるコレクション作成まで、インディペンデントデザイナーとしてのスキルを身につけることを目標とする。
開講期間	2023.4.1～2024.3			
授業形態	実習			
備考				
授業の計画展開	デザイン基礎実習Ⅲ-1(ポートフォリオ制作) 内容 希望職種に合ったページ構成 学内就活イベント“HELLO”用ポートフォリオ制作 デザイン基礎実習Ⅲ-2(アドバンスマーケティング1:リサーチからコンセプトメイキング) 内容 インハウスデザイナーとしての新規新規企画提案 デザイン基礎実習Ⅲ-3(アドバンスマーケティング2:プロダクトデザインからプロモーション) 内容 コンセプトを元にプロダクトをデザイン企画し、効果的なプロモーション戦略を考える			
履修上の注意事項	ブランドやマーケットのリサーチにおいて、個人の世界観と市場で売られている商品の相違点をよく観察する事が大事である			
評価方法	各実習における制作した企画書や作品のクオリティによる評価 *『授業の計画展開』にある課題毎に成績評価します			
テキスト	ヒコ・みづのジュエリーカレッジ オリジナルテキスト			
参考文献	なし			

授業シラバス

コース名 シューメーカーマスターコース

科目名	卒業制作			授業のねらい 3年間で学習した技術や知識を活かし、社会・業界に対する新たなアイデアを提案する学習を行う。
担当教員	紀井、安井			
対象学年	3年			
必修選択の別	必修			
授業時数	288時間	単位数	9単位	到達目標 各学生が自身のテーマからコンセプト立案をし、作品を完成させることを目標とする。
開講期間	2023.4.1～2024.3			
授業形態	実習			
備考	実務経験有＝紀井(シューズ企画開発)、安井(シューズ企画デザイン)			
授業の計画展開	卒業制作Ⅲ-1(卒業制作)			
	内容 各自でテーマを決め業界社会に新たな靴を提案する			
履修上の注意事項	3年間の実習の中から、個人の興味と社会との繋がりを良く観察することが大事である			
評価方法	実習における実制作した作品のクオリティによる評価			
テキスト	なし			
参考文献	なし			